苦情・相談について

本園では、お子様の健全な発達と保護者さんの子育てを全面的に支援するために利用者さんの相談や苦情に、積極的に応えるよう努力しています。

【目的】 利用者さんと園との円滑なコミュニケーションを図り、利用者さんが安心して当園を利用していただくことを目的とします。

【体制】 相談・苦情解決責任者　むれが岡保育園園長　川原園　正史

受付窓口　滝の神保育園園長代行　泊　美紀代

むれが岡保育園主任保育士　松下　麻里子

【解決のための第三者委員会】

苦情がなかなか解決できないとき、また、直接言いにくいことを解決するために、第三者委員が委嘱されています。

第三者委員　稲留　京子

池田　正巳

大山　久志

【申し出の方法】

・所定の用紙に記入し、受付窓口にお出しください。（用紙は保育園に準備してあります。）

・園長に直接申し出ることもできます。

・第三者委員に直接申し出ることもできます。（下の画像）

・牟礼岡郵便局に設置してある御意見箱を利用することもできます。

【解決の記録】

・受け付けた相談・苦情は園長が解決に努めます。

・苦情は第三者委員に報告することを原則としますが、報告をしないことを要望される場合は、その旨を申込書に記入してください。

・匿名による手紙やお電話等は、すべて第三者委員へ報告するものとします。

【通知】 記名の要望については、解決責任者より改善したことの報告を通知します。

【公表】 相談や苦情については、御本人が公表を望まない場合を除き、当HP上に公表いたします。

相談・苦情の種別

〇印の情報は、相談・苦情解決制度の苦情受付担当者に対して申し立てがない相談・おたずね事案です。
＊印の情報は、苦情解決制度に則り**[苦情受付担当者⇒苦情解決責任者⇒第三者委員]**の手順を踏み対応した事案です。
〇印・＊印すべての情報は、第三者委員に通知しております。（申し出人が望まない場合を除く。）
また、〇印・＊印すべての情報の中で、速やかな対応が必要と考えられるものは、その内容にかかわらず、相談・苦情検討会議で検討を行い、法人内で統一的な方針を決定しています。

個人情報保護方針（プライバシーポリシー）

基本

社会福祉法人吉田向陽会は、個人情報の重要性を十分に認識し、その保護を図るために、自主的ルールと体制を確立する。個人情報に関する法令、その他の関係法令及び関係省庁の指導に従って利用者並びに職員の保護を図る。

収集・利用・提供

1.個人情報の取得に際して、利用目的を明確にし、その利用目的に合った適切な個人情報の収集、利用、提供を行う。

2.収集・利用・提供に当たっては、当事者または当事者の正当な代理人の同意を必要とする。

3.個人情報の紛失、漏えい、改ざん並びに不正なアクセスに対しては必要な安全対策をとる。

安全性確保

1.当法人は、個人情報保護の安全性確保のための取り組みの周知徹底のために、必要な対策を講じる。

2.個人情報保護の安全確保のための取り組みが間断なく適切に実施されるように、定期的に保護状況の評価、見直しを行う。

お問い合わせ窓口　　**保育園園長　川原園　正史**

保育主任　　松下　麻里子

令和2年度

5月こまごと　相談・苦情例

本園　5件

内容	保護者より連絡帳にて 「母親に微熱があった場合、子どもは休ませた方がいいでしょうか。」とのお尋ね。
対応	家庭保育が可能な場合はお願いするが、本児が体調良好な場合と保護者が解熱した場合は、園で受け入れることをお伝えする。
結論	翌日、母親は解熱し、本児も体調良好だった為登園する。

こまごと会議

令和2年 5月19日　本園にて実施

内容	保護者より連絡帳にて 「保育園の先生方のおかげで、色々なことが出来るようになりました。本当にありがとうございます。」とのこと。
対応	今後も、本児のためによりよい環境に努めていくことをお伝えする。

4月こまごと　相談・苦情例

本園　5件

内容	保護者より連絡帳にて 「家庭での食事の際に、コップのお茶を別のごはん茶碗に注いだり、おかずのプレートに入れたりして集中しません。園ではどうでしょうか。」とのお尋ね。
対応	園での給食は、あそび食べをせずに完食してくれます。お家での様子を伺うと、園でしている「空け移し」の活動のように思えます。水や豆やビーズ等、それぞれをプラスチック容器に入れて、自分で空け移すコーナーがあると、食事中にはしなくなるかもしれませんね。」とお伝えする。

こまごと会議

令和2年 4月14日　本園にて実施

内容	保護者より連絡帳にて 「自分の思いが通らないと「ギャー!！」と叫びます。それでも『〇〇だからダメなの!』と説明してみますが、最後は寝転んで大泣きします。これでいいのでしょうか。」とのお尋ね。
対応	自己主張の表れですね。「〇〇だからダメ！」を受け入れられない時には、「〇〇をするのはダメだけど、これを◇◇してみようか？」と他のやり方を提示してみてはどうでしょうか。」と提案する。
保護者からの言葉	「そうでした！提示でした！ありがとうございます。親も一緒に学んで、子どもに教えていきます。」との返答をいただく。

令和1年度

3月こまごと　相談・苦情例

本園　4件

内容	保護者より連絡帳にて 「最近、お昼寝を長く出来るようになり、安定してきました。園でのリズムのおかげだと思います。表情も出てきて嬉しいです。安心しています。」とのこと。
対応	家庭と園とのリズムが整ってきたことで、本児自身がストレスなく過ごせることを嬉しく思っていること、今後もゆっくりと関わりながら保育していくことを話した。

こまごと会議

令和2年 3月17日　本園にて実施

内容	保護者より連絡帳にて 「移行してから、家庭で『お勉強する。』と言い出し、ひらがなを書く練習を始めました。進級が嬉しいようです。」とのこと。
対応	環境の変化が、やる気につながっていることを嬉しく思うことをお伝えする。環境の中に、砂文字板という筆順の練習できる物があることをお知らせし、提示していくこともお伝えする。

2月こまごと　相談・苦情例

本園　6件

内容	保護者より連絡帳にて 「卒園式の練習で、『自分だけ出来ない。』と言っていますが、大丈夫でしょうか。」とのご心配。
対応	発表会練習の時も、時間をかけて覚え、当日は出来ていたことをお伝えする。「今回も、自信がもてるまで一緒に寄り添っていきますので御安心下さい。」と話した。

こまごと会議

令和2年 2月12日　本園にて実施

内容	保護者より連絡帳にて 「家で数字を教えていますが、まだ難しいらしく鏡文字になったりします。どのように教えていけばいいのでしょうか。」とのお尋ね。
対応	まず、お母様の熱心さを応援し、「興味をもっているとしたら、教えていくことも大切です。ただ、すぐに出来るようにならなければいけないということではないと思います。お子さんの興味を捉えながら、ゆっくりしたペースで教えていく方が良いと思います。」とお伝えする。

1月こまごと　相談・苦情例

本園　6件

内容	保護者より連絡帳にて 「タブレットをずっと見ていて、離れません。他の物に目が向いてくれないので、どのようにしたらいいか悩んでいます。」とのご相談。
対応	タブレット自体を、目の届くところに置かないことを提案する。同時に、本児の好きな遊び（活動内容も含めて）を、ご家庭で取り入れていただけるヒントとしてお伝えする。

こまごと会議

令和1年 1月14日　本園にて実施

内容	保護者より連絡帳にて 「同じ月齢の子と比べて聞き分けがなく、買い物へ行った時など店内で騒ぎ、落ち着きがありません。発達相談の日に、うちの子を見ていただけないでしょうか。」とのご相談。
対応	お母様のご希望に沿い、専門の先生にお越しいただく際に見ていただくことと、その日のうちに見解をお知らせすることをお伝えする。

12月こまごと　相談・苦情例

本園　6件

内容	保護者より連絡帳にて 「私の仕事が休みの時は、子どもも保育園を休ませた方がいいのでしょうか。」とのお尋ね。
対応	いつでも預けていただいて大丈夫であることをお伝えし、お母様がお仕事をお休みされている日は、連絡（携帯電話）がとれるようにしていただけるようお願いする。
保護者からの言葉	「ありがとうございます。よろしくお願いします。」との返答をいただく。

内容	保護者より連絡帳にて 「園で毎月している身体測定をありがたく思っています。先月から身長が1.1cmも伸びていたのですね。成長が数字で見えると嬉しいです。」とのこと。
対応	認可園として毎月身体測定があること、また、毎日一緒に過ごしていると身長、体重を改めて感じることは難しいが、身体測定の機会に私たちも成長を感じられることを嬉しく思っていることをお伝えする。

こまごと会議

令和1年 12月10日　本園にて実施

内容	保護者より連絡帳にて 「昨日、買い物に出かけると、お店の中の食べ物コーナーを勝手に触りまくり、叱ってもきかず、手に負えませんでした。いつになったら落ち着くのか心配です。」とのこと。
対応	「お店に入る前に、改めて約束事を伝えてみるのもいいかもしれませんね。」と返答する。園でも本児と話をしていくことをお伝えする。
保護者からの言葉	翌日「『昨日は先生とお約束をした。』と話してくれました。ありがとうございました。」との返答をいただく。

11月こまごと　相談・苦情例

本園　6件

内容	保護者より連絡帳にて 「最近、ことばがよく出るようになり、簡単な会話が成り立つので嬉しいです。集団生活のおかげかなと思います。」とのこと。
対応	園での読み聞かせや指あそびに、とても興味を持っていることをお伝えし、ことばで意志を伝えられる本児の成長を共に喜ぶ。
結論	今後、新しく覚えたことばや歌の歌詞等をお伝えし、共有していくようにする。

こまごと会議

令和1年 11月12日　本園にて実施

内容	保護者より連絡帳にて 「Aさんたちと一緒に防火パレードに参加できたことを、とても喜んでいました。消防車と歩けたことも良い経験になりました。」とのこと。
対応	ご協力いただいたことへのお礼とともに、今後の様々な行事に本児が楽しく参加できることを願っていることをお伝えする。

10月こまごと　相談・苦情例

本園　6件

内容	保護者より連絡帳にて 「弟のイヤイヤが激しいため、『お兄ちゃんがしてあげて。』と声をかけるのですが、最近は『何で、ぼくばっかりにさせるの!!』と怒ります。難しいです。」とのこと。
対応	弟は甘やかされて、自分ばかりが用事を言いつけられると思ってしまうのでしょうね。何かをした後に、「ありがとうね。」「助かるよ。」等の一言を用いてみるのはどうでしょうか。」とお伝えする。

こまごと会議

令和1年 10月9日　本園にて実施

内容	保護者より連絡帳にて 「『哺乳瓶で、ミルクを160cc飲ませてください。』とお願いしたのですが、連絡帳に、110cc、120ccと記されてあります。もっと飲ませて欲しいです。」とのこと。
対応	160cc作って飲ませていることをお伝えし、110cc位飲むと、それ以降は嫌がって、飲んでくれないことをお話しする。何度飲ませても同じ様子なので無理強いをしていないことも併せてお伝えする。
保護者からの言葉	「分かりました。母乳と混合なのでミルクだけだと、その位で飲むのを止めてしまうのですね。」との返答をいただく。詳しく様子をお伝えするべきだったことをお詫びする。

9月こまごと　相談・苦情例

本園　5件

内容	保護者より連絡帳にて 「保育園の活動（おしごと）でメタルインセッツが楽しかったと言っていました。文字への準備ということをお聞きしていましたが、詳しく知りたいです。」とのこと。
対応	活動の内容と目的について詳しく説明し、今後も継続して提示していくことをお話しする。

こまごと会議

令和1年9月 10日（火）　本園にて実施

内容	保護者より連絡帳にて 「指しゃぶりが止められません。止めさせたいのですが、何か良い方法はありませんか。」とのお尋ね。
対応	本児にとって、安心感を持つための行為だと思うとお話をした上で、園でもそのような姿があるので、「指チュッチュッないないしようね。」と声掛けをしていることをお伝えする。

8月こまごと　相談・苦情例

本園　5件

内容	保護者より連絡帳にて 「最近、イヤイヤ期が強く、言うことを聞きません。特に、遊んだ後の片づけを嫌がります。園では、どのような声かけで片付けを促していますか。」とのお尋ね。
対応	玩具や教具のお片付けを習慣づけるためにも、励ましてほめながら声かけしていることをお伝えする。時に、「みんなで競争ね。」や「先生と一緒にしよう。」と誘いかけているとお話しする。

こまごと会議

令和1年8月 20日（火）　本園にて実施

内容	保護者より連絡帳にて 「キッズすいみんぐに参加して、とても喜んでいました。大きなプールに、園バスで行けたことも楽しかったようです。水泳好きになってくれるといいと思います。ありがとうございます。」とのこと。
対応	「大きなプールを怖がらず、楽しめたことを嬉しく思います。」とお伝えし、共感する。

7月こまごと　相談・苦情例

本園　3件

内容	保護者より連絡帳にて 「子どものしつけが難しいと感じています。おもちゃを投げたり、やたらと机を叩く時などは、その手を握り（時に叩いて）『ダメ！!!』と言っているのですが、これで良いのでしょうか。」とのお尋ね。
対応	「ダメな時はしっかり目を見て話して、ほめる時は抱きしめてあげると良いと思います。時に、なぜそのようなことをするのか、園と家庭で一緒に考えていけたら

こまごと会議

令和1年7月 9日（火）　本園にて実施

内容	保護者より連絡帳にて 「最近、歯磨きを嫌がって逃げるようになりました。園ではどうでしょうか。」とのお尋ね。
対応	園では毎食後、歯磨きをしてくれること、嫌がらないことをお伝えする。「家庭ではお母さんに甘えて、追いかけてほしくて逃げるのではないでしょうか。歯磨きの歌を用いるのもいいかもしれません。」と提案する。

6月こまごと　相談・苦情例

令和 1年 6月

本園　5件

内容	保護者より連絡帳にて 「保育園の給食は、毎日完食できていると連絡帳に書いてありますが、家では夕食を完食しません。どうしたらよいでしょうか。」とのお尋ね。
対応	保護者さんとお話をしたところ、降園してから夕食までの間にお菓子等のおやつを食べていることが分かった。おやつを与えずに、夕食時間を少し早めてみることを提案する。
保護者からの言葉	「アドバイスありがとうございました。夕食時間を早めにしたら、完食してくれるようになりました。」と返答をいただいた。

こまごと会議

令和1年6月 11日（火）　本園にて実施

内容	保護者より連絡帳にて 「保育園の一時預かりを利用して数日経ち、おむつからパンツへ移行することが早く出来たことに、びっくりしています。保育園での成功体験のおかげです。ありがとうございます。」とのこと。
対応	「本児の自信につながるお手伝いができたことが、嬉しいです。」とお伝えする。

5月こまごと　相談・苦情例

令和 1年 5月

本園　4件

内容	保護者より連絡帳にて 「姉(4才児)と比べて、発語が遅いので心配しています。月齢的にどうなのでしょうか。」とのお尋ね。
対応	個人差や発達の違いがあることをお伝えする。丁寧に見守りながら、発語を促せるよう関わっていくことをお話しする。今後、心配がある際は、保健センターの1才半健診等で相談したりアドバイスを受けられることも提案する。
保護者からの言葉	「ありがとうございます。」との言葉をいただく。

こまごと会議

令和1年5月 14日（火）　本園にて実施

内容	保護者より連絡帳にて 保育参観でのモンテッソーリ教具の活動について 「『玉の移動』『洗濯バサミ』にはどのような意味があるのでしょうか。」とのお尋ね。
対応	「『玉の移動』・・・玉を自分の指でつかみ、直線・曲線のレールを移動させることで、手首を返したり、指をひねったりする運動を促す。 『洗濯バサミ』・・・指先の力をつけていくことで、ボタンやスナップなどにつながること。また、色が分かってくると、指定の色に洗濯バサミの色を合わせるペアリングの活動ができる。」 と活動の意味をお伝えする。
保護者からの言葉	「ひとつひとつに意味があるのですね。」と返答をいただいた。

4月こまごと　相談・苦情例

平成 31年 4月

本園　6件

内容	保護者より連絡帳にて 「進級してすぐの入園式司会という大役に、親子で不安でしたが、先生方が励ましてくださったおかげで、無事務めることができ、本人の顔が自信に満ちていました。貴重な経験をさせていただいてありがとうございました。」とのこと。
結論	普段、大人しく控えめな本児にこそ、大勢の前で一人で立つ経験は大切だったと思う。本児が頑張れたことを充分にほめて、保護者とともに喜ぶことができた。

こまごと会議

平成 31月 年4 月 16日（火）　本園にて実施

内容	保護者より連絡帳にて 「色々なことに興味がいき、一つのことに集中しないのですが、うちの子だけでしょうか。園ではどうでしょうか。」とのお尋ね。
対応	月齢や個人差もあり、児童の興味は異なることをお伝えし、周囲の子たちも同様であることをお話しして、安心していただく。本児が集中して関われる活動を探していくことを提案する。

平成30年度

3月こまごと　相談・苦情例

平成 31年 3月

本園　4件

内容	保護者より連絡帳にて 「最近、『嫌!!』と主張することが多くなりました。園の様子で、気になるところがありましたら、教えてください。」とのお尋ね。
対応	自分の意志をはっきり伝えられるのも、成長の過程と捉えていることをお伝えし、トラブルになりそうな場面では、保育者が本児とゆっくり関わっていることをお話しする。
保護者からの言葉	「今後ともよろしくお願いします。」との言葉をいただいた。

こまごと会議

平成 31月 年 3月 12日（火）　本園にて実施

内容	保護者より連絡帳にて ・卒園式は最高に感動しました。 ・素晴らしい園に預けられて幸せでした。 ・先生方の愛情が、頂いたアルバムから充分過ぎる程伝わってきました。 ・園生活は、親子共々、一生の宝物です。
対応	保護者の方々と共に、ひとりひとりの成長を喜び、感動を共有できたことを改めてお伝えする。 ありがたい評価と受け止め、お礼を伝える。

2月こまごと　相談・苦情例

平成 31年 2月

本園　3件

内容	保護者より連絡帳にて 「今日、園から帰ってくると、右手の人差し指に細かい木片が入っていました。ピンセットで取れたので大丈夫でしたが、ひとこと知らせていただけると良かったです。」とのご意見をいただいた。
対応	母親からの伝達がなければ気付けなかった。保育室の木製の場所を探し、表面状態の安全を点検した。畳のふちにやすりをかけ、棚表面のベニヤ部分をガムテープで覆う。降園時、気付けなかったことへのお詫びとお知らせいただいたことへの感謝を主任とともに伝えた。
保護者からの言葉	「大袈裟に書いてしまってすみません。今後ともよろしくお願いします。」との言葉をいただいた。

こまごと会議

平成 31月 年 2月 12日（火）　本園にて実施

内容	保護者より連絡帳にて 「同年齢の子に比べると、発語が遅い気がします。子どもが話すことが（母として）理解できません。気になっています。」との相談。
対応	同年齢でも個人差があることをお伝えする。周りの話し言葉を吸収している時期なので、たくさん話しかけていること、保育士の言葉は理解していることをお伝えする。
保護者からの言葉	後日、母親より「焦らないようにします。」と返答をいただいた。

1月こまごと　相談・苦情例

平成 31年　1月

本園　4件

内容	保護者より連絡帳にて 「最近、家庭であそび食べが多く、口に入れた物を外に吐き出したりして集中しません。注意するのですが、聞き入れません。園ではどうでしょうか。」とのこと。
対応	園では、ペースはゆっくりだが、完食していることをお伝えする。「デザートや果物を食事の後で」というルールがあると、積極的に食事が進むこともお話しする。
保護者からの言葉	「食後のデザートを取り入れて進めてみます。アドバイスありがとうございます。」との言葉をいただいた。

こまごと会議

平成 31月 年 1月 15日（火）　本園にて実施

内容	保護者より連絡帳にて 「『保育園でメタルインセッツをした』と嬉しそうに話してくれました。私が、どのようなものなのか分からなかったので、教えてください。」とのこと。
対応	教具名だけではなく、内容について改めてお伝えする。本児が、園でのモンテッソーリ活動を喜んで取り組んでいることと、（それを）家庭でお話できていることが嬉しいとお話しする。
結論	今後は、「おしごと」の内容を保護者さんに分かるようお伝えしていくようにする。

12月こまごと　相談・苦情例

平成 30年　12月

本園　5件

内容	保護者より連絡帳にて 「持ち帰りの荷物ですが、他のお子さんの物が間違って入っていました。以前もありましたので、確認してください。」との御意見をいただいた。
対応	使用済みの着替え等なので、保護者さんに不快な思いをさせてしまったことを反省し、最終確認をクラススタッフの複数で行うよう話し合う。 保護者さんにお詫びし、今後注意していくことをお伝えする。 降園前の確認を複数で行うようにした。

こまごと会議

平成 30 年 12月 11日（火）　本園にて実施

内容	保護者より連絡帳にて 「発語が遅く心配でしたが、最近”せんせい”など本人なりに言おう言おうとする姿が見られるようになりました。先生方がたくさん関わって下さっているおかげだと思います。ありがとうございます。」とのこと。
対応	本児の成長を共に喜び、今後も本児に絵本の読み聞かせ、絵カード等を用いた活動の誘い掛けをおこなっていく。日常の会話の中でも、はっきり、ゆっくりと話しかけていくことを心がける。

11月こまごと　相談・苦情例

平成 30年　11月

本園　5件

内容	保護者より連絡帳にて 「最近、食が進まずミルクばかりになっています。断乳も考えているのですが、まだ外せません。食事の量が増えずに困っています。体重もなかなか増えません。」とのこと。
対応	数日前から風邪をひいて発熱もあったので、「体調不良が原因ではないでしょうか」とお伝えし、「回復してきたら、また食事の進み具合を共有していきましょう。」とお話する。園の給食は完食できていることもお伝えする。

こまごと会議

平成 30 年 11月 13日（火）　本園にて実施

内容	保護者より連絡帳にて 「家で食事の時に、ソースやドレッシングばかりなめて、食材を食べないので叱りました。食事を切り上げてみようとも思いましたが、体が小さいのできちんと食べてほしいです。どんな声かけがいいのでしょうか」とのお尋ね。
対応	「『しっかり食事を摂ってほしい』と言われるお母様の気持ちが分かります」とお伝えし、食事の盛り付け方や食器の工夫などの提案をお伝えする。

10月こまごと　相談・苦情例

平成 30年　10月

本園　4件

内容	保護者より連絡帳にて 「職場の託児所からこちらの園に移って心配でしたが、今朝起きると『保育園行く！』と言ってくれてびっくりしました。安心とともに、先生方に感謝しています。」とのこと。
対応	入園されて間もないので、丁寧に関わっていくことと、保護者さん、本児に安心して頂けるよう配慮を重ねていくことを、クラスの全スタッフで話し合い保育を進めていく。

こまごと会議

平成 30 年 10月 9日（火）　本園にて実施

内容	保護者より連絡帳にて （園から度々お電話をして、欠席中の本児の体調を伺っている際）「いつもお電話ありがとうございます。入退院が度々で、早く保育園に行きたいです。」とのこと。
対応	今後も本児の様子を伺っていくと共に、園（クラス）の様子やお便りなどをお伝えし、関わりを絶やさないようにする。

9月こまごと　相談・苦情例

平成 30年 9月

本園　4件

内容	保護者より連絡帳にて 「家で歯磨きを嫌がります。園ではどのようにして頂いているのでしょうか。」との お尋ね。
対応	「園では嫌がることもありますが、食後は口を開けてくれるので歯磨きを（毎日）すること とができます。」とお伝えし、「近々予定されている1才半健診の際に（歯科指導があるの で）相談されてみても良いかもしれませんね。」とお応えする。
保護者からの言葉	「分かりました。ありがとうございます。」との返答を頂く。

こまごと会議

平成 30 年 9月 11日（火）　本園にて実施

内容	保護者より連絡帳にて 「私（母親）が盲腸になり、本日より入院することになりました。しばらく祖父母 送迎になりますが、持ち物などに不備があるかもしれません。」とのこと。
対応	連絡帳に、翌日の活動や準備物などを細かく記入して、本児が困らないように配慮 する。

8月こまごと　相談・苦情例

平成 30年 8月

本園　6件

内容	保護者より連絡帳にて 「家庭で（昨夜）みそ汁をこぼしてしまい、胸が赤くなり、火傷のようですが、本児は 大丈夫そうですので、お願いします」とのこと。
対応	胸の赤みを確認し、子どもの手のひらより少し広めに跡が残っていたため、汗を かいた後こまめに冷やし、肌着を替えて様子をみる。本児は痛がらないが、保護 者に受診をおすすめした。
保護者からの言葉	降園時（お迎え）に保護者に受診を促すと、小児科受診された。皮膚の塗り 薬が処方されたと伺う。保護者より「ありがとうございました」との言葉があった。

こまごと会議

平成 30 年 8月 14日（火）　本園にて実施

内容	保護者より連絡帳にて とびひが出来てしまい、箇所箇所をガーゼやテープで保護しています。着替えの 際等お願いしますとのこと。
対応	外あそび後など、水でシャワーをし、ガーゼの保護に努める。他児と接触しない よう、午睡の場所等に配慮する。
結論	病院で処方された薬の効果もあり、少し状態が落ち着いてきている。引き続き、 皮膚の状態を見ながら、ケアしていく。

7月こまごと　相談・苦情例

平成 30 年　7月

本園　2件

内容	保護者より連絡帳にて 「連絡帳に、水筒が他の子の水筒とぶつかって置き場所から落ちて壊れてしまったことがお詫びと共に書かれていましたが、今後、水筒はどうしたらよいですか。園の対応を教えてください」とのこと。
意見	「申し訳ありませんでした」のお詫びの言葉では不充分であることに気づかされ、具体的な改善策を明示する必要性を職員同士で共有する。再度主任より保護者様に連絡して、破損物は園で弁償する旨をお伝えした。

こまごと会議

平成 30 年 7月 10 日（火）　本園にて実施

詳細	保護者より連絡帳にて 「転園してきてから3ヶ月で、みんなと一緒に夏祭りのエイサーが踊れたことを感謝しています。うちの子にとって大きな自信になったと思います。ありがとうございます」とのこと。
	園生活が充実していることを、私達も嬉しく思う。そのことを保護者さんにお伝えする。

6月こまごと　相談・苦情例

平成 30 年 6 月

本園　4件

内容	保護者より連絡帳にて 歯科検診で、歯医者さんにほめられたことを先生から伺い、嬉しく思いました。家では、根菜類を多く摂り、よく噛むように促していますとのこと。
意見	本児が、よく噛んで食事していることをほめて、他児に対しても、食事の際「よく噛もうね」と、保育士がこまめに（全体に）声をかけていくよう伝えた。

こまごと会議

平成 30 年 6月 12 日（火）　本園にて実施

詳細	保護者より連絡帳にて 私が「仕事がキツイからやめたい」ということを子どもに話したら、「お母さんがお仕事やめたら、私は保育園に行けなくなるから絶対やめないで！私、保育園が大好きなんだから」と言われました。充実した園生活なんだということを改めて感じました。感謝の気持ちでいっぱいですとのこと。
	私たちが嬉しくて、お母様と本児さんに感謝しますと返答させて頂き、更によりよい保育を心がけていくことをお伝えする。

5月こまごと　相談・苦情例

平成 30 年 5 月

本園　4件

内容	保護者より連絡帳にて 「卒乳のタイミングを、どのようにしたらいいか悩んでいます。」「園では、ミルクを吸わなくても入眠できますか？」「どのように寝かしつけているのでしょうか？」
意見	「卒乳は、そのお子さんのタイミングで様々です。」とお伝えし、「おっぱいを離して眠れるようになる時期は、焦らなくて大丈夫だと思います。」と返答。 保育園では、抱いて入眠させることをお伝えする。

こまごと会議

平成 30 年 5 月 22 日（火）　本園にて実施

詳細	保護者より連絡帳にて 「保育参観のテーマ体操を見て、こんなことができるんだと嬉しくもあり感動しました。」「整列・両足ジャンプ・前へならえなど、集団行動ができていることに感心しました。」とのこと。
	・「自分の体を、自分の意志や笛の合図で動かせることを一緒に喜び、今後も自信につなげていきます。」と返答する。

4月こまごと　相談・苦情例

平成 30 年 4月

本園　4件

内容	保護者より連絡帳にて 連絡帳に、食がなかなかすすまないと書いてあったのですが、量的にどのくらいなのでしょうか？とのおたずね。（離乳後期）
意見	・翌日、給食用の食器と実際の量（食べる前と食べた後）の写真を撮って保護者さんにお見せして、把握して頂く。

こまごと会議

平成 30 年 4 月 10 日（火）　本園にて実施

詳細	保護者より連絡帳にて 時計の読み方を教えようと思いますが、難しいです。どのように教えたら良いですか？とのおたずね。
	・本児の興味の動行を観察して、タイミングを図っていくことをお伝えする。 ・年中児から年長児にかけて、時計の読み方を習得する児童が多いことをお伝えし、焦らないようお話しする。

平成29年度

3月こまごと　相談・苦情例

平成 30 年 3月

本園　4件

内容	保護者より連絡帳にて 「素晴らしい卒園式で感動しました。先生方の手作りアルバムは、一生の宝物です。感激しながら毎日見ています。ありがとうございました」とのご意見を頂いた。
意見	・感謝の意を保護者さんにお伝えする。今後も出来る限り、手作りアルバムが充実したものとなるように努力していく。

こまごと会議

平成 30 年 3 月 13 日（金）　本園にて実施

詳細	保護者より連絡帳にて 「新クラスへ移行しましたが、周りについていけるかどうか心配しています。大丈夫でしょうか？」とのおたずね。
	・環境の変化があるため、すぐに慣れなくても焦らずに進めていきましょう、とお伝えした。ゆっくりと日常生活練習を提示し、生活の中で本児が出来るようになったことを保護者さんへお伝えしていく。

2月こまごと　相談・苦情例

平成 30 年 2 月

本園　3件

内容	保護者より連絡帳にて 眼科を受診した際に、目をパチパチとする様子を「チックかもしれないですね」と言われました。家でもあるのですが、園ではどうでしょうか？とのおたずね。
意見	症状に日内変動があり、チック症状の特定が困難。よって本児を観察して、その都度細かく保護者へ伝えていく。
結論	緊張場面に配慮し、見守っていくことを全職員で心がける。

こまごと会議

平成 30 年 2 月 13 日（火）　本園にて実施

詳細	保護者より連絡帳にて 家庭（仕事）の都合上、遅めの登園が続いているため、卒園式の練習がままならないのではないかと思う。卒園式当日はお休みさせた方が良いのではないでしょうか？とのこと。
	保育園内で本児の練習時間をとり、関わっていることをお伝えし、年長児さんを送る席（卒園式）に是非参加してほしいとお伝えする。

1月こまごと　相談・苦情例

平成 30 年 1 月

本園　4件

内容	保護者より連絡帳にて 　肩を上下に動かすのはチックなのかなと思って観察してみましたが、恥ずかしい時や嬉しい時にもするようです。園でも気になる時には教えてください、とのこと。
意見	・緊張した時にだけ発出する現象ではなく、他児とのあそびの中で表出したり、 日々の活動の流れの中で、肩を上下する様子も見受けられるため、 癖ではないかと想定されることをお伝えする。 ・継続して様子を見ていく。 ※チックについて、保育士間で勉強する機会（平成30年1月9日）を設けた。

こまごと会議

平成 30 年 1 月 9 日（火）　本園にて実施

詳細	保護者より連絡帳にて 　トレーニングパンツを使用していますが、おもらしをした時に、クラスの男の子から「もらしたらダメなんだよ」と言われてショックを受けたようです。先生方のフォローをお願いします、との要望。
	・本児の気持ちを察して寄り添っていくよう保護者にお伝えする。 ・声かけをした男の子と本児は良好な関わりであるが、子ども同士の言葉のやりとりを捉えるよう配慮していく。

12月こまごと　相談・苦情例

平成 29 年 12 月

本園　4件

内容	保護者より連絡帳にて 　家庭でいけないことを注意すると、逆ギレをしたり親を叩くことがあります。園ではそのようなことがありますか？とのおたずね。
意見	・善し悪しをしっかりと伝えていく時期なので、本児にくり返し伝えていくことが肝要ということ。 ・園で逆ギレをすることはないことをお知らせする。

こまごと会議

平成 29 年 12 月 12 日（火）　本園にて実施

詳細	保護者より連絡帳にて 　健診で育ちに指摘を受け、不安になった。再度、検査を受けることも心配している、との相談。
	・本児の成長のお手伝いを継続しながら、気をつけることを確認して関わっていく。

11月こまごと　相談・苦情例

平成 29 年　11 月

本園　4件

内容	保護者より連絡帳にて 毎日のように「何してるの？」と連呼します。何度も聞いてくるのは何か意味があるのでしょうか？それとも、この時期の特徴なのでしょうか？とのおたずね。
意見	・何にでも興味が出てきている。 ・親からの返答を受けて、自分なりに納得したいと考えているのではないか。 ・親のしていることを、自分もしてみたいという意志の表れ。 大人の姿を模倣するところから、関心のあることを自分でも行えるようになっていきます、とお話する。
結論	翌日、「アドバイスをありがとうございました。より多く関わり、一緒に出来ることは共有していきます。」との返答を頂いた。

こまごと会議

平成 29 年 11 月 14 日（火）　本園にて実施

詳細	保護者より連絡帳にて 初めて参加した保育園の親子えんそくでは、レクレーションの景品（おやつ）がいっぱいで、子どもが大変喜んでいました。ありがとうございました、とのこと。
	・今後も多くの楽しいレクレーションを考えていきたい。 ・私たちも嬉しく思う。

10月こまごと　相談・苦情例

平成 29 年 10 月

本園　4件

内容	保護者より連絡帳にて 最近、男の子のような言葉をよく使うので、気になっています。園での言葉使いはどうでしょうか？とのお尋ね。
意見	・男の子と闘いごっこをしている姿もあり、その時のセリフなどが男の子っぽくなるのだと思います、とお伝えした。保育園の日常生活では、正しい言葉の指導を行っていることも、お話した。

こまごと会議

平成 29 年 10 月 10 日（火）　本園にて実施

詳細	保護者より連絡帳にて 使った物の片づけを全くしません。片づけるようになるためには、どのようなことに気を付けると良いでしょうか？
	・園では、お片づけの歌を歌ったり、片づける箱を分類して、「〇〇はこっちの箱ね」「〇〇はあちらの箱だよ」ということをしているとお伝えし、参考にして頂く。

9月こまごと　相談・苦情例

平成 29 年 9 月

本園　4件

内容	保護者より連絡帳にて 手離せないバスタオルを持たせていますが、差支えないでしょうか？ とのお尋ね。
意見	・母親と離れて淋しい時に、バスタオルを握って引きずり歩く。（足元が危ない… 転倒しやすいのではないか？） ・サイズを小さめにして頂けないか、相談してみてはどうか。
結論	・保護者さんと話をし、小さなサイズの物で代用して頂けることになり、 本児も安定して過ごせている。

こまごと会議

平成 29 年 9 月 12 日（火）　本園にて実施

詳細	保護者より連絡帳にて お友達によく噛みつくことで、ご迷惑をお掛けしてすみません。 何が原因なのか分からないのですが、とにかく申し訳ありません、とのこと。
	・他児と関わりたい時、自己主張が通らない時などに（まだ、言葉を用いられない 月齢なので）噛みつきが見られることをお伝えする。 ・他のお子さんにも、成長の1つの段階として見られることもお話しする。

8月こまごと　相談・苦情例

平成 29 年 8 月

本園　4件

内容	保護者より連絡帳にて 最近、気にいらないことがあると、「キャアー！」「あ～っ！」と叫ぶことが 多くなりました。「言葉で言ってごらん」と言っても聞きません、とのこと。
意見	・言葉が出るようになったはといえ、2才児さんには、自分の気持ちを正確に伝えられる 言葉選びは難しいことをお知らせする。 ・ゆっくり関われるよう、お伝えしていく。

こまごと会議

平成 29 年 8 月 8 日（火）　本園にて実施

詳細	保護者より連絡帳にて 土曜日のお散歩での川遊びが楽しかったようで、お話ししてくれました。 「プールの水より冷たかった！たのしかった！」と言っていました。 自然の中で遊ばせて頂けて嬉しいです、とのこと。 ※毎週土曜日の午前中は、戸外保育をカリキュラム化しております。 今週は倉谷川に出かけました。
	・安全面に気をつけながら、戸外保育を充実させていきます、とお伝えする。

7月こまごと　相談・苦情例

平成 29 年 7 月

本園　3件

内容	保護者より連絡帳にて 　手足口病と診断されました。 園に預けられるのはいつになりますか？との相談。
意見	・小児科医の判断を聞いて頂くことと、それを園にお知らせ頂くこととをお願いする。 ・お仕事でお預かりが必要なときは、対応できる旨をお伝えする。

こまごと会議

平成 29 年 7 月 11 日（火）　本園にて実施

詳細	保護者より連絡帳にて 　最近は何をするにも「嫌！」ばかりです。イヤイヤ期にはどう接すれば良いのか 悩んでいます。園ではどうでしょうか？との相談。
	・「～して」ではなく、「一緒にしようね」と声をかけてみてください、とお伝える。 ・あれもこれもではなく、一つができたらほめるようにすることで、 　自主的にできるようになることをお話しする。

6月こまごと　相談・苦情例

平成 29 年 6 月

本園　3件

内容	保護者より連絡帳にて 　トイレトレーニング用のパンツを使いたいと思いますが、タイミング的に どうでしょうか？との相談。
意見	・尿意を伝えられる時と伝えられない時、まちまちであるが、積極的に声掛けをして 　促していくことを保護者さんにお伝えする。また、家庭でのパンツでの過ごし方を 　伺っていくようにする。

こまごと会議

平成 29 年 6 月 13 日（火）　本園にて実施

詳細	保護者より連絡帳にて 　父親に対して拒否をしたり、反抗的なことを言ったりする面が出てきました。 女の子だからでしょうか？との相談。
	・ライフステージが、年齢的に母親を最も近く感じて必要としている「時期」であることを 　お伝えする。（2歳児） 　加えて、女の子だからということではないこともお伝えした。

5月こまごと　相談・苦情例

平成 29 年 5 月

本園　6件

内容	保護者より連絡帳にて 最近、肩を上下に動かしている様子が見られるようになり、チックではないかと心配しています。園ではどうですか？とのおたずね。
意見	・園ではそのような様子が見られないことをお知らせし、細かく（本児を）見ながら、ストレスがかかっていることなどに気づいた時にはお伝えしていくようにする。

こまごと会議

平成 29 年 5 月 9 日（火）　本園にて実施

詳細	保護者より連絡帳にて 昨日の連絡帳を見たら、先生側から何も書かれていなくてびっくりしました。 忘れましたか？というご指摘。
	・書いたつもりでお返ししてしまったことを謝り、今後必ずチェックをして お返しすることを、お伝えする。 ・職員間でも気を付けていく。

4月こまごと　相談・苦情例

平成 29 年　4 月

本園　3件

内容	保護者より連絡帳にて むれが岡保育園に行き始めてから、自分ことを自分でするようになりました。 約束事も守れるようになりました。成長が目にみえて嬉しいです。 ありがとうございます、とのこと。
意見	・集団生活のルールを理解できていることをほめて、園生活が楽しめるよう 本児に関わっていく。

こまごと会議

平成 29 年 4 月 11 日（火）　本園にて実施

詳細	保護者より連絡帳にて 体質的に鉄分不足なこともあるので、顔色や唇が青白い時には知らせて頂けるとありがたいです。
	・園で気をつけることがあればお伺いし、対応していく。 ・現在のところ、本児にそのような状態は見られないことをお伝えする。

平成28年度

3月こまごと　相談・苦情例

平成 29 年 3 月

本園　3件

内容	保護者より連絡帳にて 最近、つかまり立ちから片足を上げて、高い所へよじ登ろうとします。 園で、テーブル等へ上がることはないでしょうか？転倒が怖いです、とのこと。
意見	・足先に入る力も強くなっていて、運動したいという欲求の表れだと思う。 現時点では、テーブルに上らない。 ・室内での運動（階段の上り下りや段差の移動）を充分にさせていく。 ・安全面に留意して関わる。

こまごと会議

平成 29 年 3 月 14 日（火）　本園にて実施

詳細	保護者より連絡帳にて 卵アレルギーの検査で解除されました。 解除の用紙を提出するだけでいいでしょうか？とのおたずね。
	・明日から、除去食ではなく普通食を提供できることをお伝えして、 解除の用紙（診断書）をお預かりする。

2月こまごと　相談・苦情例

平成 29 年 2 月

本園　4件

内容	保護者より連絡帳にて 家でお箸を使いたがります。もう持たせても良い時期でしょうか？とのおたずね。
意見	・スプーンの持ち方が下手持ちになっていないため、スプーンの持ち手が 正しくなってからが良いタイミングだということをお伝えする。

こまごと会議

平成 29 年 2 月 14 日（火）　本園にて実施

詳細	保護者より連絡帳にて 終日パンツのままで過ごさせてほしい、との要望。
	・トイレトレーニングも進んでいるので、なるべくパンツのまま対応していくことを 伝えるが、失敗した時のために着替えの枚数を多めに 持たせていただくようにする。

1月こまごと　相談・苦情例

平成 29 年 1 月

本園　4件

内容	保護者より連絡帳にて 先日、いとこの家に行きました。同世代の子がいるのですが、その子と比べ、 うちの子の方が自立していてお姉さんに見えました。 保育園でいろいろ教えて頂くおかげです、とのこと。
意見	・園外で自立した様子（自分で何でもしようとする姿）が見られることは、 私達保育士にとっても嬉しい。 今後も子育てのパートナーとして、保護者さんと協力していく。

こまごと会議

平成 29 年 1 月 17 日（火）　本園にて実施

詳細	保護者より連絡帳にて 園児が頭ジラミに罹患。最初の1名の罹患がわかった際に、 保護者に周知すべきであったところをお伝えが遅れ、 結果6名の罹患者がでてしまった。（内部検討課題）
	・3名の罹患がわかった際に、玄関への掲示と週報で知らせ、周知を図る。 同様に、園長より指示を受け、午睡用布団の殺菌消毒を専門業者に依頼をし、 保護者へも周知した。

12月こまごと　相談・苦情例

平成 28 年 12 月

本園　3件

内容	保護者より連絡帳にて 卒乳しようと思いますが、夜入眠の際、おっぱいを吸わないと眠れないようです。 園でのお昼寝はどのようにして入眠しますか？とのおたずね。
意見	・園では布団に横になり、毛布をかけて軽くトントンすると入眠する事を伝える。 ・本児が園と家庭とを分けているのですね、とお伝えし、無理をせずゆっくり 卒乳できればよ良いと思います、と返答する。

こまごと会議

平成 28 年 12 月 13 日（火）　本園にて実施

詳細	保護者より連絡帳にて 家でよく「先生が怒った」と言います。どんなことがあって 叱られるのでしょうか？とのおたずね。
	・本児を叱るということに限らず、他児と保育士を見て言っているのかも しれませんね、とお伝えする。 ・集団のルールを守れなかった時や、危ない行動を防ぐ時などに 叱ります、と伝える。

11月こまごと　相談・苦情例

平成 28 年 11 月

本園　4件

内容	保護者より連絡帳にて 寒くなってきたので厚着をさせて下さい、との要望がある。
意見	・枚数を重ねることで動きにくくなる点をお伝えし、薄手の保温性のある肌着等をお勧めする。

こまごと会議

平成 28 年 11 月 8 日（火）　本園にて実施

詳細	保護者より連絡帳にて 親子えんそくの時に、他の子とあそんだり、木の枝やまつぼっくりを組み合わせてあそぶ姿を見て、保育園でのあそびの様子が分かり、嬉しく有り難く思いました、とのこと。
	・他児との関わりや自然物に触れることで成長しているのですね、と保護者の気持ちに寄り添い、接していく。

10月こまごと　相談・苦情例

平成 28 年 10 月

本園　5件

内容	保護者より連絡帳にて 家でスプーンでの空け移しをする姿に驚きました。園でのおしごとの成果でしょうか。食事も手づかみからスプーンへ移行できそうです。
意見	・園での空け移しの用具をお知らせし、興味がある時期だということをお伝えする。家でもいろいろと用いてやらせてあげようと思いますとの返答を頂く。

こまごと会議

平成 28 年 10 月 12 日（水）　本園にて実施

詳細	保護者より連絡帳にて 文字に興味が出てきたようで、読みたいと言うようになりました。園でも読めた時にほめて頂けるとありがたいですとのこと。
	・園でも絵と文字の絵カード合わせという活動をしています。ほめながら関わることを続けていきますと伝える。 ・絵本の読みきかせもいいかと思いますと伝える。

9月こまごと　相談・苦情例

平成 28 年 9 月

本園　6件

内容	保護者より連絡帳にて 運動会で、子どもがカメラに収まりきれないほどプログラムが充実していて、たくさんの見所があり、大満足でした。日頃からのご指導に感謝しています とのこと。
意見	・今後も、子どもたちや保護者さんに喜んでもらえる内容を作っていく努力をする。 ・子どもたちのがんばりで出来た行事だと思う。

こまごと会議

平成 28 年 9 月 13 日（火）　本園にて実施

詳細	保護者より連絡帳にて 手足口病と診断されましたが仕事が休めません。登園させてもいいでしょうか？とのおたずね。
	・登園停止の疾患ではないことをお伝えし、安心して頂く。 また、医師の指示があった場合は園にもお知らせ下さい、と伝える。 ・口内炎の状態を見ながら、食事を刻み食などにして提供する。 以上のことをお伝えすると、 保護者より「助かります。ありがとうございます。」と返答を頂く。

平成28年度

8月こまごと　相談・苦情例

平成 28 年 8 月

本園　7件

内容	保護者より連絡帳にて 先日、公園で遊んでいたところ、自分から積極的に遊具に登り驚きました。保育園での運動のおかげだと思っています。
意見	・保育園でも、安全に見守りながら引き続き運動をさせる機会を増やしていきますと伝えた。

こまごと会議

平成 28 年 8 月 9 日（火）　本園にて実施

実施	保護者より連絡帳にて 公開保育の様子を参観しましたが、毎日繰り返しおしごとをしているからこそ、色々なおしごとを手順よくできている姿を見て、すばらしいと思いました。
	・今後もいろいろな行事をご案内して参加いただけるようにする。

【活動報告】

☆平成29年度より　鹿児島市第5次総合計画に連動して策定・運用される
第3次鹿児島市地域福祉活動計画（平成29年度～平成30年度の2ヶ年計画）のワーキンググループの座長に
むれが岡保育園園長　川原園　正史が招へいされました。

☆平成29年11月
法務省所管のお仕事への協力者として
理事長が感謝状をうけられました。

☆鹿児島県青少年男女共同参観課よりご依頼があり、
平成28年7月14日に鹿児島県庁大会議室において
研修会が開催されました。講師として園長　川原園正史　が招へいされました。

鹿児島県内の保育業務従事者、管理者、行政と100名を超える方々の受講がありました。

・平成28年1月15日（A日程）、1月22日（B日程）に鹿児島県社会福祉協議会において

「平成27年度福祉サービスに関する相談・苦情解決事業研修会（中級）」が開催されました。

講師として園長　川原園正史　が招へいされました。

県内の福祉施設・福祉サービス事業所・市町村・社協等の苦情受付責任者・第三者委員が受講しました。

・鹿児島県青少年男女共同参画課よりご依頼があり平成27年7月6日に鹿児島県庁において研修会が開催されました

講師として園長　川原園正史　が招へいされました。

鹿児島県内の保育業務従事者、管理者、行政と70名を超える方々の受講がありました。

平成27年2月13日（A日程）、3月6日（B日程）に鹿児島県社会福祉協議会において

「平成26年度福祉サービスに関する相談・苦情解決事業研修会（中級）」が開催されました。

講師として園長　川原園正史が招へいされました。

県内の福祉施設・福祉サービス事業所・市町村・社協等の苦情受付責任者・第三者委員が受講しました。

平成25年度9月17・18日（A日程）、11月19.・20日（B日程）に鹿児島県社会福祉協議会において

「平成25年度福祉サービスに関する相談・苦情解決事業研修会（中級）」が開催されました。

講師として園長　川原園正史　が招へいされました。

大阪等県外、そして県内の福祉施設・福祉サービス事業所・市町村・社協等の
苦情受付責任者・第三者委員会が受講しました。

平成24年度10月11日に県民交流センターにおいて

「平成24年度　福祉サービスに関する相談・苦情解決事業研修会」開催されました。

講師として園長　川原園正史が招へいされました。

福祉施設・福祉サービス事業所・市町村・社協等の関係者441人が参加しました。

★吉田地区第三者委員会

参加法人　社会福祉法人　吉田向陽会　理事長　川原園　勝夫

　　社会福祉法人　東西福祉会　理事長　大丸　法照

参加第三者委員　　池田　正巳

　　稲留　京子

　　大山　久志

実施日時　平成28年1月8日（金）　10:30～12:00

内容　　平成27年度の苦情相談報告及び改善策についての話し合い

★吉田地区第三者委員会

参加法人　社会福祉法人　吉田向陽会　理事長　川原園　勝夫

　　社会福祉法人　東西福祉会　理事長　大丸　法照

参加第三者委員　　池田　正巳

　　稲留　京子

　　大山　久志

実施日時　平成27年1月9日（金）　13:30～15:00

内容　　平成26年度の苦情相談報告及び改善策についての話し合い

★吉田地区第三者委員会

参加法人　社会福祉法人　吉田向陽会　理事長　川原園　勝夫

　　社会福祉法人　東西福祉会　理事長　大丸　法照

参加第三者委員　　池田　正巳

　　稲留　京子

　　大山　久志

実施日時　平成26年1月10日（金）　13:30～15:00

内容　　平成26年度の苦情相談報告及び改善策についての話し合い

★吉田地区第三者委員会

参加法人　社会福祉法人　吉田向陽会　理事長　川原園　勝夫

　　社会福祉法人　東西福祉会　理事長　大丸　法照

参加第三者委員　　池田　正巳

　　稲留　京子

実施日時　平成25年1月11日（金）　13:30～15:00

内容　　平成24年度の苦情相談報告及び改善策についての話し合い